

京都中部広域消防組合園部消防署と市内の保育所、幼稚園で構成する南丹市幼年消防クラブでは「防火七夕会」を行いました。参加したのは、園部幼稚園、聖家族幼稚園、胡麻保育所、興風保育所と日吉中央保育所、須知保育所（京丹波町）の園児ら138人。

それぞれ「かじになりませんように」「ひあそびしません」などと書いた短冊を竹に飾り付け、それぞれ願いを込めていました。

「ぼくたちわたしたちは絶対に火遊びはしません」
(6/30 防火七夕会・園部町)



願いを込めて短冊を竹に飾り付けました

「短冊に願いを込めて」
(7/8 そのべ七夕祭り・園部町)



蜻スラリと並んだ七夕飾り

夏の風物詩となっている「そのべ七夕祭り」が宮町シンボルロードで行われました。今年で25回目となった祭りは南丹市が誕生したことから園部町商工会青年部が市と旧3町の商工会関係者の協力を得て実施。朝早くから気温がうなぎのぼりに上昇するなか、七夕飾りが所狭しと並べられ祭りムードを盛り上げました。

今年は、京都伝統工芸専門学校の学生による工芸教室のほか、ステージ発表では津軽三味線や民謡が繰り広げられ、浴衣姿の家族連れなどで賑わいました。

みんなのひろば

まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0003へお寄せください。

「体験・交流を通して地域の安心・安全づくり」
(6/18 横田夢倶楽部・園部町)

南丹市園部町の横田地区では、市内や他市町村から移り住んで来られる方が多く、地区内の住民数も年々増加しています。特に若い夫婦で移り住んでこられることが多いそうで、子どもたちの数も年々増加しています。こうした状況の中で、移り住んでこられた方たちと従来から住んでおられる方とのコミュニケーションが希薄になりやすいと地域の中で心配されてきていました。会の世話役をされている河原文彦さんは「地域の中でも知らない人が増えていき、隣近所でもあいさつができなかったりする。子ども同士はすぐに仲良くなるが親同士はなかなか難しい」と心配されていました。そこで、横田地区では、地区に住んでいるみんなで、子どもたちの安心と安全を守ると共に、親同士もコミュニケーション作りができるような取り組みで、地域の安心と安全を守っていこうと活動をされています。

今年は、農業体験を行い、イチゴ狩りや、とうもろこし、サツマイモの植え付けを地域の畑で行ったり、お話し会や、竹とんぼ作りをされています。夏には若宮神社でのお祭りや、秋のサツマイモの収穫祭も計画されるなど盛りだくさんの内容になっています。



お話し会に集まった地区の子どもたち